

## [フッ化水素酸] (Hydrofluoric Acid)

名 称	フッ化水素酸 (別名) フッ酸
化 学 式	HF(分子量20.01)
種 類	液体(40%~99%)
法 規 ・ 規 格	JIS K8819(試薬) 消防法：30kg 以上の貯蔵は届出必要 毒・劇物取締法：毒物 大気汚染防止法：有害物質 労働安全衛生法：特定化学物質、名称などを表示すべき有害物質 海洋汚染防止法：有害液体物質
物 性	外観・状態 無色の液体で強い毒性を示す 臭い 刺激臭を有する 比重 1.17(濃度50%) pH 1以下(弱酸) 腐食性 腐食性が激しく多くの金属と化合してフッ化物を生じガラスなどの珪酸物を侵食する 爆発性 爆発性は無いが、腐食により発生したガスが爆発したことがある 引火性 引火性無し 分解反応 金属と混触すると水素ガスが発生し火災・爆発につながる 水への溶解度 水やエタノールに溶けやすい
荷 姿	ポリエチレン瓶(25kg)、ケミドラム(220kg)およびタンクローリーによる輸送
主 な 用 途	半導体のエッチング、金属・鋳造物の洗浄、フッ化物の原料など
人 体 へ の 影 響	眼・鼻・喉を強く刺激し、蒸気を吸入すると気管支・肺・喉が侵される
応 急 処 置	皮膚に接触した場合→シャワーまたは多量の流水で洗い医師の手当てを受ける 眼に入った場合→シャワーまたは多量の流水で洗い眼科医の処置を受ける 吸入した場合→新鮮な空気のある場所に移し医師の手当てを受ける
取 扱 上 の 注 意	全身化学防護服を着用し、耐薬品用手袋(ゴム製は不可、ポリエチレンまたはテフロン製)、保護メガネ・ゴーグル、酸性ガス用防毒マスク、呼吸用保護具で防護する
保 管 上 の 注 意	密栓し、通風の良い冷所に保管する
漏 洩 時 の 処 置	* こぼれたものには触れず水噴霧を行う * 砂などに吸収させて取り除き、除去後水で洗浄する